

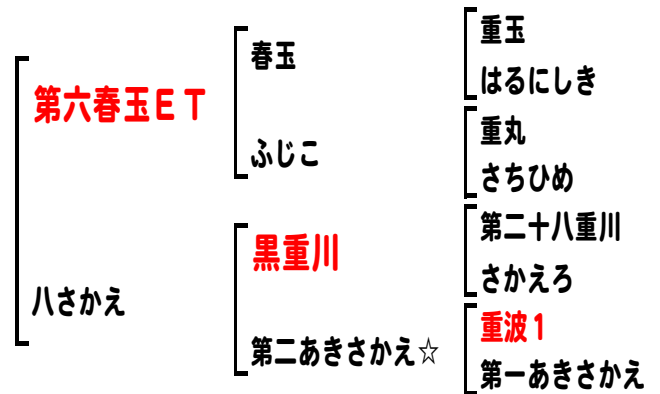
熊本県で開発した新技術

熊本県農業研究センター

2011

はるやまと

褐毛和種雄牛「春山都」の選抜



問 研究のねらいは?

答 熊本県で昔から多く飼われている「肥後のあか牛」と呼ばれる和牛・褐毛和種について、その牛肉の生産性・品質向上を図るため、優秀な種雄牛を選抜しました。

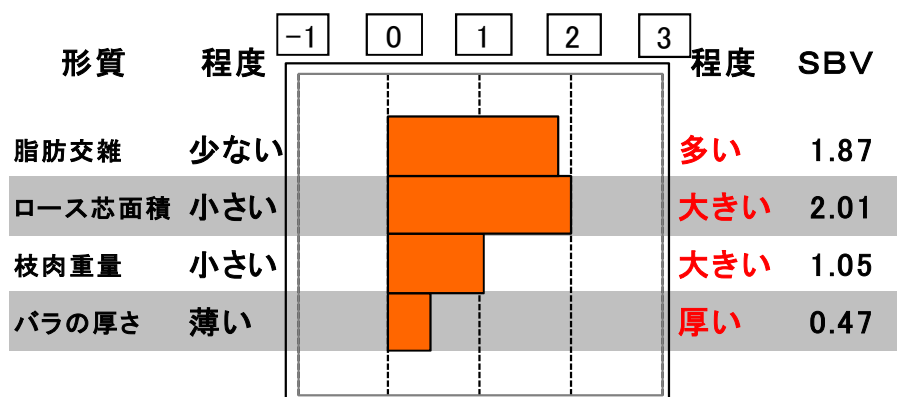
問 本牛の特徴は?

答 ロース芯面積に優れ、唯一の春玉系種雄牛として、近交係数の高まりを和らげるのに貢献できる種雄牛です。

【現場後代検定成績】

頭数	出荷月齢	枝肉重量	ロース芯面積	ばらの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMSNo.	肉質等級(3・4等級率)
去勢 8頭	25.2	509.6	55.6	7.6	2.3	73.3	3.13	63% (5/8)
雌 8頭	25.4	396.6	47.1	6.6	2.8	72.4	3.00	38% (3/8)

【産子の枝肉】



SBV(標準化育種価)とは?

遺伝的な個体の特徴を明確にするため
育種価(遺伝的能力)を標準化した数値

畜産研究所 生産基礎技術研究室